

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

香川県さぬき市 さぬき市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	23	対象	ド透訓	救 臨 感へ災輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
45,822	14,884	-	第2種該当	7：1

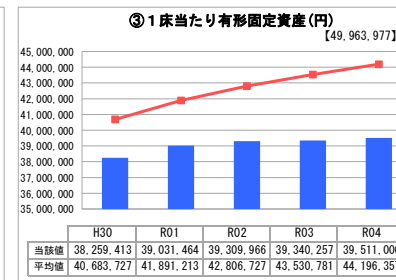
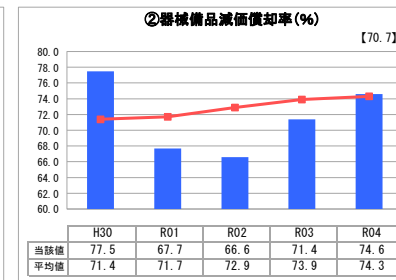
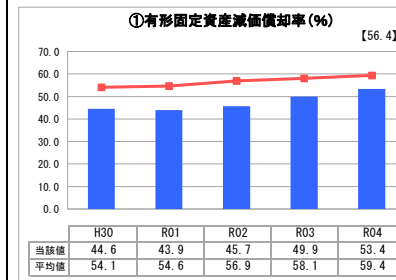
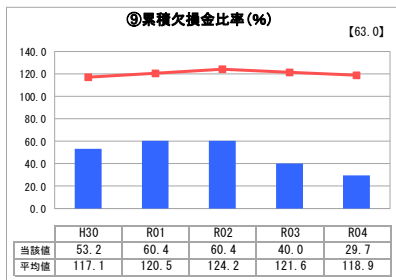
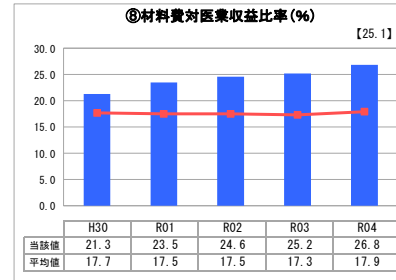
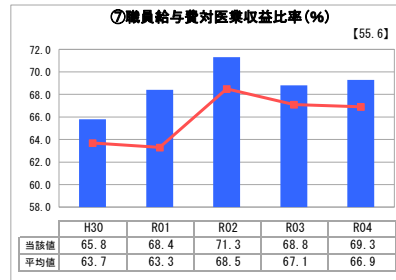
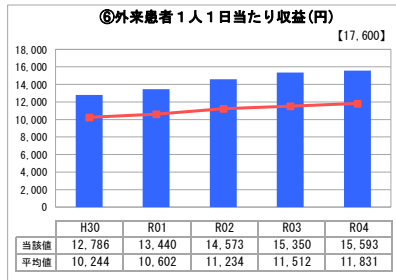
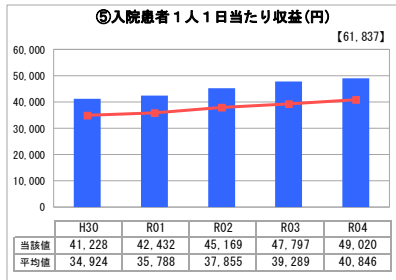
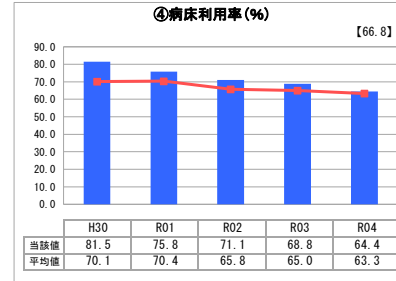
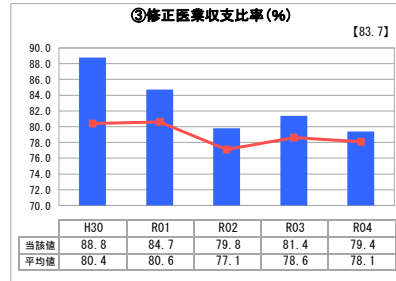
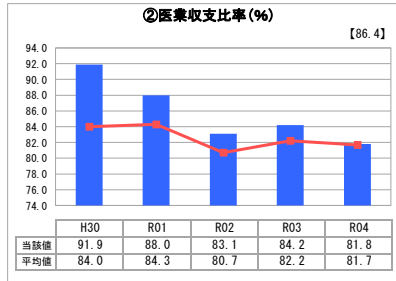
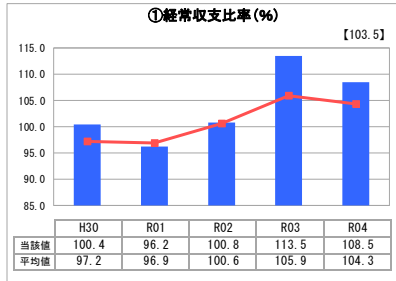
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
175	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	179
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
151	-	151

グラフ凡例	
■	当該病院値（当院値）
—	類似病院平均値（平均値）
[ ]	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）	
機能分化・連携強化 医療の再編・ネットワーク化を推進	地方独立行政法人化
-	指定管理者制度導入
-	年度

**I 地域において担っている役割**  
 地域医療を担う中核病院として、地域の医療機関や福祉施設、行政等と連携し、一般急性期医療の提供はもとより、救急、災害、へき地、周産期、小児及び新興感染症に対する政策医療を提供している。  
 なお、新型コロナウイルス感染症の重点医療機関として、前年度に引き続き、患者に医療を提供するとともに、地域住民へのワクチン接種を積極的に実施した。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

医業収支比率については、前年度より外来収益が増収となったものの、入院収益が大幅な減収となったため、対前年度比2.4%の減となった。

経常収支比率については、令和2年度から新型コロナウイルス感染症関連の補助金を取得しているが、令和4年度は令和3年度に比し補助金が減少となったため、対前年度比5.0%の減となった。

一方で、材料費対医業収益比率については、右肩上がりとなっており、類似病院と比較し高い水準であることから適正な購入価格の調査を行う等の検証が必要である。

### 2. 老朽化の状況について

器械備品等については、老朽化等に伴い令和2年度に令和元年度を上回る新規整備や更新を行っており、令和3年度については費用を抑えたものの、器械備品減価償却率は対前年度比3.2%増となった。

1床当たりの有形固定資産については、類似病院の平均値を大きく下回る状況であるが、取得済資産を有効活用しており、必要最小限の投資に対して効果的な整備が行えている結果と考えている。

### 全体総括

新型コロナウイルス感染症関連の補助金を取得したため、経常収支は黒字となったが、医業収支や病床利用率等を改善するために令和5年度末に策定予定の経営強化プランに基づき経営の効率化を目指すしていく。

地域の中核病院として、地域の医療機関や福祉施設、行政等と連携し、安心・安全な医療の提供ができるよう、人員の確保や施設・設備の充実、患者サービスの向上に努め、市民のこころからたの健康を支え、住みよいまちづくりに寄与していく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。